

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 4 月 8 日(2022.4.8)

【公開番号】特開 2021-183193(P2021-183193A)
【公開日】令和 3 年 12 月 2 日(2021.12.2)
【年通号数】公開・登録公報 2021-058
【出願番号】特願 2021-138460(P2021-138460)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 3 3 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 Z

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 3 月 31 日(2022.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

20

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技球が入球可能な始動口と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部と、
遊技の進行を制御する主遊技部と
を備え、
主遊技部は、
始動口への入球に基づき乱数を取得する乱数取得手段と、
乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定の結果に基づき識別情報の停止表示態様と
識別情報の変動表示態様とを決定する遊技内容決定手段と、
遊技内容決定手段による決定に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に
識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と
を備え、
情報が記憶されている複数のデータテーブルを更に有しており、
所定のデータテーブルは、少なくとも、複数の記憶領域を有しており、
前記所定のデータテーブルは、遊技に使用されるデータが記憶されている記憶領域と、遊
技に使用されないデータが記憶されている記憶領域とを有しており、
前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、遊技に使用されるデータが記憶されている
記憶領域には対応するデータが記憶され、前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、
遊技に使用されないデータが記憶されている記憶領域には 0 が記憶されており、
前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、最後のアドレスに対応する記憶領域には予
め定められた前記遊技に使用されるデータが記憶され、
前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、遊技に使用されないデータが記憶されてい
る記憶領域は、遊技に使用されるデータが記憶されている記憶領域の間に配置される
ことを特徴とするぱちんこ遊技機。

30

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】 0 0 0 5

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【 0 0 0 5 】

本態様に係るぱちんこ遊技機は、
遊技球が入球可能な始動口と、
識別情報を表示可能な識別情報表示部と、
遊技の進行を制御する主遊技部と
を備え、
主遊技部は、
始動口への入球に基づき乱数を取得する乱数取得手段と、
乱数に基づき当否判定を実行し、当該当否判定の結果に基づき識別情報の停止表示態様と
識別情報の変動表示態様とを決定する遊技内容決定手段と、
遊技内容決定手段による決定に従い、識別情報表示部にて識別情報を変動表示させた後に
識別情報を停止表示させるよう制御する識別情報表示制御手段と
を備え、
情報が記憶されている複数のデータテーブルを更に有しており、
所定のデータテーブルは、少なくとも、複数の記憶領域を有しており、
前記所定のデータテーブルは、遊技に使用されるデータが記憶されている記憶領域と、遊
技に使用されないデータが記憶されている記憶領域とを有しており、
前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、遊技に使用されるデータが記憶されている
記憶領域には対応するデータが記憶され、前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、
遊技に使用されないデータが記憶されている記憶領域には 0 が記憶されており、
前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、最後のアドレスに対応する記憶領域には予
め定められた前記遊技に使用されるデータが記憶され、
前記所定のデータテーブルの記憶領域のうち、遊技に使用されないデータが記憶されてい
る記憶領域は、遊技に使用されるデータが記憶されている記憶領域の間に配置される
ことを特徴とするぱちんこ遊技機である。

10

20

30

40

50